

【記入例】作業手順書

【様式】

届出日を記入⇒ 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

西宮市環境保全課長 様

※届出者の押印は
不要でも構いません
※作業着手の8日前を目
途にご提出ください

届出者 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
○○県○○市○○町○○

氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
名称 ○○建設株式会社

代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎

電話 ○○○-○○○○-○○○○

電子メール ○○○.○@○○.○○.jp

担当者氏名 ×× 二郎

押印
なしでも可

建築物及び工作物の改修等工事の実施にあたり、次のとおり作業手順について報告します。

改修等工事の名称	●●ビル大規模修繕に伴うアスベスト除去工事					
改修等工事实施の場所	西宮市 ○○町○○番○○号					
改修等工事の実施の期間	令和 ○ 年 ○ 月 × 日	～	令和 ○ 年 ■ 月 × 日			
特定建築材料の種類	<input type="radio"/> 仕上塗材 (吹付リシン等)	<input type="checkbox"/>	下地調整材	<input type="radio"/>	ダクトパッキン類	
	↑該当するものすべてに○					
改修等工事の施工方法※1 (該当するものすべてに○)	<input type="radio"/> 剥離剤を用いる工法	<input type="checkbox"/>	集じん機付ディスクグラインダー工法			
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	集じん装置付高圧水洗工法	<input type="checkbox"/>	ディスクグラインダー工法（負圧あり）	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	足場つなぎ・コア抜き・Uカット等	<input type="radio"/>	非石綿部での切断	
	その他 ()					
特定建築材料の使用面積※2	1,000	m ²				
建築物等の構造	<input type="checkbox"/>	木造	<input type="checkbox"/>	鉄骨鉄筋コンクリート造	<input type="checkbox"/>	鉄骨造
	<input type="radio"/>	鉄筋コンクリート造		コンクリートブロック造		
	その他 ()					
建築物等の概要	建築年数	昭和 X 年	延床面積	1,500 m ²	5 階建	
発注者の氏名又は名称	株式会社○▲◆不動産レジデンス					
届出をする者の現場責任者の 氏名及び連絡場所	○○建設株式会社 ○○県○○市○○町○○					
	×× 二郎		電話番号：○○○-○○○○-○○○○			
下請負人が改修等作業を実施 する場合の当該下請負人の現 場責任者の氏名及び連絡場所	▲▲工業株式会社 ○○県▽■市××町○○					
	◆◆ 三郎		電話番号：×××-××××-××××			

【備考】

※1 具体的な施工方法に関する資料を添付すること（下記添付資料参照）

※2 具体的な施工箇所が未定の場合は、最大量または概算で数量を記載すること

【添付資料】

- ①施工方法の分かる資料（使用する資機材のカタログ、手順フロー、工程表等）
- ②施工箇所が分かる図面（立面図、平面図など）
- ③分析結果報告書
- ④施工体制図（フロー図または箇条書きによるものとする）
- ⑤お知らせ看板
- ⑥産業廃棄物収集運搬及び処分業許可書の写し（収集運搬業者等未定の場合は、決定後追加提出）

チェック！！

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ（記入例・作業手順書）

石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。

※注 掲示サイズはA3（42.0cm×29.7cm）以上

石綿障害予防規則、大気汚染防止法及び環境の保全と創造に関する条例の規定に基づき、適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策の実施について、以下のとおり、お知らせします。

工事の名称・現場住所 (工事名称)		●●ビル大規模修繕に伴うアスベスト除去工事		(現場住所)	西宮市 ○○町○○番○○号
事前調査終了年月日		令和 ○年 ◆月 ×日		発注者又は自主施工者	
お知らせ看板掲示年月日		令和 ○年 ○月 ◆日		氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）	
解体等工事期間		令和 ○年 ○月 ×日～令和 ○年 ■月 ■日		氏名又は名称 株式会社○▲◆不動産レジデンス	
石綿除去（特定粉じん排出）作業等の期間		令和 ○年 ○月 ▲日～令和 ○年 ○月 ×日		代表者氏名 代表取締役社長 ◆▲ 太郎	
石綿有無に係る事前調査方法の概要（調査箇所）				住所	
◆調査方法（該当するものに <input checked="" type="checkbox"/> チェック）				西宮市○○町▲丁目●番×号	
<input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の確認 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input checked="" type="checkbox"/> 分析調査（定性分析方法） <input checked="" type="checkbox"/> JIS1481-1 <input type="checkbox"/> JIS1481-2				元請業者（工事の施工者かつ調査者）	
◆調査箇所				氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）	
・1～5階				氏名又は名称 ○○建設株式会社	
・ポンプ室（敷地内）				代表者氏名 代表取締役 ▲◆ 一郎	
石綿含有「有」とみなす場合は「 みなし 」と記入				住所	
○数字は右下欄「その他の事項」を参照				○○県○○市○○町○○	
調査結果の概要（使用部位と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠）					
階層等	部位	建材種類・名称	石綿繊維種類	石綿有無・判断根拠	
1階	外壁	仕上塗材	クリソタイル	③	
1～5階	天井	岩綿吸音板	石綿含有なし	④・⑤	
1～5階	床	ビニル床シート	みなし	①	
屋上階	スラブ	アスファルト防水	石綿含有なし	③	
ポンプ室	設備	配管保温材	石綿含有なし	③	
2～4階	天井	ダクトパッキン	クリソタイル	③	
石綿除去等作業（特定粉じん排出等作業）の方法					
石綿含有建材（特定建築材料）の処理方法		<input checked="" type="checkbox"/> 除去 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法		(例1) 剥離剤併用手工具ケレン工法 外周を養生シートで養生し除去を行う (例2) ダクトパッキンは非石綿部で切断			
使用する資材及びその種類		・剥離剤 ○社 ××× ・スクレーパー ・養生用シート（厚さ：○mm） ・接着テープ、養生用テープ			
備考：その他の条例等の届出年月日（ある場合は記載）					
調査を行った者（分析等の実施者）					
氏名又は名称及び住所					
◆事前調査を実施した者					
(資格名称) 一般建築物石綿含有建材調査者					
(所属等) ○○建設株式会社					
(氏名・登録番号) ▲■ 四郎 登録番号：○○○×○					
(住所) ○○県○○市○○町○○					
◆分析を実施した者					
(所属等) ○▲環境分析センター					
(氏名・登録番号) ×▲ 五郎 登録番号：○○○○○					
(住所) ○▲県×▲市■▽町○番◇号					
その他事項					
調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下に示す判断根拠を示す					
①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明					
⑤材料の製造年月日					